

# Polaris

長町南小学校 第6学年通信

NO. 21

2020.5.28(木)

## 《子どもたちへ 「楽しみなこと」》

昇降口やフロア，教室などで会った人に，次の質問をしてみました。

「いよいよ，来週から学校が始まるけど，楽しみなことは何？」

次のような答えが返ってきました。

「友達と会って，お話したり，遊んだりすること。」(ほとんどの人)

「暇でなくなること。」(多くの人)

「給食が始まること。」(半分近くの人)

「6年生の勉強が始まること。」(少数派)

1番多かった答えは

「クラスの全員とやっと会えること。」

でした。6月1日に元気で会いましょう。

## 《みんなの日記より》

毎日続けていること

休校中，私は毎日続けていることがあります。

それは，ストレッチやダンスです。バニトレやハンズクラップというのをやっています。スクワットやステップもやります。

ストレッチやダンスをした後に，飲む飲み物がおいしく感じます。

休校中，体力がなくなっているので，これからもがんばりたいです。

先生は，休校中，何をしていましたか。

「継続は力なり」毎日続けていることがすごいですね。6年生の担任が休校中に続けていることを以下に紹介します。

## 「学校発」【続けていること…の巻】

休校中に続けていることは

○1組 佐藤大典

→夕食だけ糖質制限メニュー（今日で6日目）

○2組 松田優

→ほぼ毎日卵焼き修行をしています！ついにこの間，四角いフライパンを買いました（祝）

○3組 小野寺浩之

→短歌を詠む。4月からアルコール〇ゼロ生活。サバ缶&酢納豆。（そろそろ，全部くじけそう。）

○4組 那須由香

→早起きしコーヒー豆を挽き，おいしい1杯のコーヒーを入れています。ハンドドリップ上達中。

## 6年生 家庭での学習の進め方について その②⑩ 理科編②

6月から学校がスタートし、理科の学習も始まります。理科では、「なぜ」や「どうして」という疑問を大切に取り組んで行ってほしいなあと思います。今回は、学校の図書室で見つけた『ふしぎの図鑑』から、「へえ～、そうだったのか。」というものを何個か紹介します。知っているものもあるかな？

① ほとんどの動物にあるのに、なぜ、ヒトにはしっぽがないの？



→(答え)あまり使わなくなったから、なくなりました。

・ヒトのもとになった大昔の動物は、木の上で暮らしていました。それをやめて地面を2本の足で歩くようになったら、しっぽをあまりつかわなくなりました。そして、だんだんなくなっていったのです。進化によってなくなったしっぽの名残は、いわゆる尾てい骨です。また、しっぽをもつ動物といっても、その使い方はさまざまです。調べて見るのもおもしろそうですね。6年生の理科では、人のからだのつくりや血液のはたらきなどについても学習しますよ。

② お腹がすくとどうしてお腹がなるの？



→(答え)お腹が鳴るのは、胃の中の空気が動くからです。

・お腹が鳴ることを「はらの虫が鳴く」ともいいます。でも、お腹に虫がいるわけではありません。胃は食べたものをいったんためておく袋のようなものです。歯で細かくした食べ物を胃の中でどろどろでとかします。このことを「消化」というのですが、消化についても6年生の理科で学習します。

③ 涙はどうして出るの？



→(答え)脳に涙を出すように命令するからです。

・あくびをすると、涙をためているところが押されるので、涙があふれてきます。悲しいことや辛いことがあると脳が涙をつくるところに命令を出して、たくさん涙をつくって出させます。また、泣いたあとは気分がすっきりしますが、涙には体内のストレス物質を排出する役割もあるといわれています。悔しいときやうれしいときにも涙は流れるのですよね。

④ 流れ星はどこにおちているの？



→(答え)ほとんどの流れ星は、地上に届かず、ガスになって消えます。

・宇宙には、砂粒くらいの小さな「ちり」がたくさんあります。大気は地球を包む空気のことです。この「ちり」が大気にぶつかると、明るく光ります。これが「流れ星」です。6年生の理科では、月の形が変わって見えるのはなぜかなど考えていくよ。

## 理科のノートの取り方

次は、理科のノートの取り方です。休校期間中に5年生で使ったノートをふり返った人も多いでしょう。6月から授業がスタートします。自分の考えを整理したり、深めたり、学習をふり返ったりできるオリジナルのノートをつくっていきましょう。

理科の授業は、「問題・課題」→「予想・計画」→「観察・実験」→「結果」→「考察」→「まとめ」→「ふり返り」の流れで進んでいきます。

### ◎「理科のノートの取り方」

- ①日付と問題・課題を必ずかく。
- ②自分の考えを残す。(友達の考えを聞いて、なるほどなと思ったことを付け足す。)
- ③図や表、スケッチなどは正確にかく。(気づいたことやポイントを文章で加える。)
- ④ふり返りをして、分かったことや不思議に思ったことをかく。

※一問題につき、見開き2ページでかいたり、ノートの左側マス1つ分に線を引き、線の左側に日付などを記入したりするなど見やすい工夫をしていくのもいいですね。

### ノート (例)

|     |  |
|-----|--|
| 月/日 |  |
| 問   | ～だろうか。   |
| 予   | ・○○だと思います。<br>理由は～だからです。 ※なぜそのように考えたのか予想をかこう。  |
| 実   | 観察や実験のときの図などの記録は、事実を正確にかきます。   |
| 結   | 観察や実験から得られた事実をかこう。   |
| 考   | 結果や分かったことや考えられることなどをかこう。<br>・□□が○○となったので、<br>～ということが分かりました。<br>～と考えられると思います。<br>・私の予想は○○でしたが、結果が△△になったので、<br>～ということが分かりました。<br>～と考えられると思います。 |
| ま   | 問題の答えとなる文でかこう。   |
| ふ   | 今日の授業のまとめや感想をかこう。  |

問・・・問題 (課題)  
予・・・予想  
実・・・実験  
結・・・結果  
考・・・考察  
ま・・・まとめ  
ふ・・・ふり返り

※考察では、観察や実験から分かったことや予想と比べて思ったこと、なぜそうなったと考えたかを自分の言葉でかいていきます。

異文化理解クイズ！！

世界には約200もの国があり、その国々にはそれぞれの文化や習慣があります。例えば、日本では家の中に入るときはくつをぬぎますが、海外では外ぐつのまま家の中で過ごす国が多いのです。さまざまな国の文化を知ることは、おどろきの連続です！外国語の授業でもさまざまな国の文化を取り上げていきます。

ぜひ、今回のクイズを通して、海外の文化を知り、興味を持ってくれたらな、と願っています。

第一問 ○○に入る言葉は？（答えは2つ）

ヨーロッパや中南米の国では、  
あいさつのときに○○や○○をする！

①ハグ ②ビンタ ③キス

第二問 ○か×か、で答えましょう。

中国、韓国などでは、料理を作ってもらった時、  
最後は食べ残した方がよい。→○？×？

第三問 ○○○に入る言葉は？

韓国では、お祝いの時に○○○スープを食べる！

①わかめ ②キムチ ③金ぱく

第四問 ○○に入る数字はいくつ？

インドには言語が \_\_\_\_\_ 個ある！！

①3 ②30 ③300

答えは次のページ！



### 第一問 ヨーロッパや中南米の国では、あいさつのときにキスやハグをする！

日本では、おじぎをしてあいさつをすることが多いですね。ハグやキスは人前では恥ずかしい…と思う日本人も少なくありません。

ヨーロッパや中南米などの国では、よくハグやキスをしてあいさつをします。家族や親しい友達にする国もあれば、初めて会った人にする国もあるようです。ただし、いくつかの国では男の人から女の人にハグやキスをするのはダメ！男子諸君、気を付けましょう。(笑)



### 第二問 ○ 中国、韓国などでは、料理を作ってもらった時、最後は食べ残すのがマナー！

日本では、作ってくれた人への感謝や食べ物をムダにしないという考えから、食べ物を残さないようにしますね。(お残しはゆるしまへんでー！)

しかし、中国や韓国などでは、お家に招かれて料理をごちそうになるとき、食べ残すのがマナーなのです。料理を作る人からすると、お腹いっぱいになるまで食べてほしいと思うので、全部食べられてしまうと、「もっと作らなきゃ！」と思うそうです。レストランやハンバーガー屋さんのようなところでは、残す必要はないようです。



### 第三問 韓国のお祝い事にはわかめスープ！

日本では、お祝いをするときにはお赤飯や鯛といった食べ物が思い浮かびます。(みなさんはあまーいケーキがいいかな…?)

韓国では、お祝いするとき、「わかめスープ」を食べる習慣があるのです。昔から、赤ちゃんを産んだお母さんには栄養豊富なわかめを食べてもらうようにしていたことが起源だそうです。



### 第四問 インドには言語が30個もある！

日本には東北弁や関西弁といった「なまり」はたくさんありますが、日本語を話せば何県に行っても言葉は通じますね。

しかし、インド国内にはなんと、約30個もの言語があるのです。(簡単に言えば、仙台で使っている言葉が大阪では通じない感じ…) そのため、インドでは様々な地域の人と話すために、インド人同士でも英語を使います。学校によっては、英語ですべての授業をしているところもあります。

これはほんの一部です。インターネットで「海外 文化 違い」などと調べると、たくさん知ることができるので、ぜひ調べてみてください！